

文化祭や部活動、学校行事にスポットを当てているところがとても自分たちの目線に合っていてよいです。色使いも適切で目立つ工夫がされています。

優秀賞 「TRY!!」

芽室町立芽室西中学校 1年A組

カラーの紙面が多い中、あえてモノクロで構成した紙面はキリッと引き締まった感じがします。記事も自分たちの生活を振り返りただすものもあり、好感が持たれます。写真やグラフなどを効果的に使うことで、さらに読み手にアピールできる新聞になります。

優良賞 「百花繚乱」

音更町立緑南中学校 1年A組

新元号にまつわる話題がトップにきています。タイムリーな記事は、オリンピックの記事にもつながり、読ませる紙面構成になっています。ただ、見出しの周りを実線で囲んでいるのが気になります。見出しを囲まない工夫をしていくとなおすつきりします。

優良賞 「未来」

音更町立緑南中学校 1年B組

全体として読みやすい紙面になっており、色使いも優しく目を引くように工夫されています。文化祭のこことやインフルエンザなど身近な話題を記事にして発信しています。内容が共感を得られやすく、親近感がわく新聞です。見出しは線で囲まないようにするとなおよいです。

優良賞

「3ピース」
帯広市立第二中学校 1年3組

写真を効果的に用いて記事内容を視覚的にわかりやすくしているのが目を引きます。大胆な横見出しの記事を二本配置しましたが、新聞のルールのには見づらくなくてしまいます。オーソドックスなレイアウトにも挑戦してみましよう。読み手にとって読みやすいのが一番です。

佳作

「スマイル」
芽室町立芽室西中学校 1年B組

トップ記事の見出しが目に飛び込みます。ただ、バツクの白が多いので、地紋などがあればより効果的に目立たせることができるでしょう。記事の内容は、自分たちの目線でしっかりとらえたものになっています。

佳作

「文化祭」
帯広市立第二中学校 1年1組

記事は、新聞のタイトル通り文化祭特集になっており、記事の内容も自分たちに寄り添ったわかりやすいものになっています。ただ、レイアウトが新聞になっておらず、見出しの内容も表題になってしまっています。記事そのものの内容が想像できる端的なフレーズにするとよいでしょう。

佳作

「思い出」
帯広市立第二中学校 1年2組

文化祭の合唱コンクールで金賞をとった喜びが伝わ